

## 緊急駆けつけサービスの利用は慎重に

事例1 夜中にトイレが詰まった。ネットで見つけた水道業者に電話で修理依頼したところ、便器を取り外して高圧洗浄しなければならないと言われ、25万円請求された。その場で支払ったが高額すぎるのではないか。

事例2 自宅の鍵が壊れたのでスマートフォンで鍵の緊急サービスを検索し、「鍵交換 8 千円～」「見積無料」と書かれた事業者に来てもらった。特殊な鍵のため 15 万円かかると言われた。高額なので断ったらキャンセル料 7 千円を請求され、帰ってくれないのでしかたなく支払った。

### 緊急駆けつけサービスのトラブルが増加

水漏れやトイレのつまり、鍵の紛失、害虫発生など、自分では対処できないことが起こると、あわててインターネット等で事業者を探すことがあります。

広告に〇〇円～と書かれていても、それ以上の金額を請求されることもあるので作業の前に作業内容と料金、キャンセル料などをしっかり確認し、できれば数社から見積もりをとってよく検討しましょう。

広告表示の内容や申込時のやりとりなどの条件によっては、クーリング・オフできる場合もありますが、必ず返金されるとは限りません。

### 日ごろからトラブルに備えることが大切

**夜間や休日でも対応可能で信用できる事業者をあらかじめ調べておきましょう。** 集合住宅なら管理会社や家主に連絡すると提携業者が来てくれる場合もあります。

また、いざという時のために止水栓の閉め方を確認しておき、ラバーカップなど応急処置に必要な道具をそろえておくと安心です。堺市上下水道局ホームページには、簡単な水道修理の方法や、指定事業者一覧が掲載されているので参考にしてください。



消費者庁イラスト集より